

2012 年度

2013 (平成25年) 年 2 月 2 日

# 学校だより 第36号

ヒューストン日本語補習校

入園・入学希望者面接

1 / 26

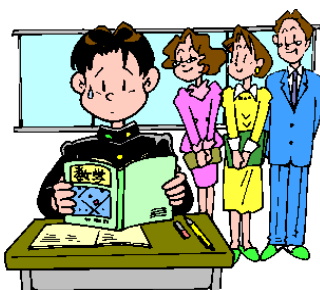


来年度幼稚部入園小学部入学希望者の面接が先週行なわれました。

幼稚部希望者は、かなり緊張したお子さんから全く物怖じしないお子さんまで30名、個人面談により特に日本語力の確かめを行いました。4月の入園を楽しみに、この二ヶ月をすごしてほしいと思います。

## 授業参観

今日は小学部 1,3,5 年、中学部 1,3 年の授業参観でした。参観して下さった保護者の皆様ありがとうございます。来週もよろしくお祈りします。



3月16日は

## 卒業式

本校の卒業式は全学年参加で行なってきましたが、今年は会場収容人数の関係で小学部 1,2 年生は式には参加せず、校舎内廊下で卒業生を見送るという計画を進めています。

練習等が始まりますが、ご理解のほどお願い致します。



30年以上前の印刷物の中に、作者不詳ですが興味深い文章を見つけました。

### 人間のねうち

日本に来て英語教師をして2年になるアメリカの青年に、日本の教育についての印象を尋ねたところ、「日本では、大学を出た私よりも12歳の少年の方がずっと勉強時間が多いので驚きました。だが高校へ行くと皆がさほどやらないし、大学生はもっと遊んでいます。そこがよく理解できません。私の国では小学生はもっと遊びますが高・大と進むほど勉強するようになります。日本はなぜ子どもの時からこんなに競争で勉強させているのですか」と、逆に質問を返されてしまった。

そこで私は次のようなひとつの見解を述べてみた。

【日本では昔から人を士農工商という縦の系列に繰り入れることをしてきた国であること。そして上の位に就けば力が乏しくても良い暮らしを約束されてきたため、今日まで上位に就くことへのあこがれが強く尾を引いていること。その結果、真の生きがいをとらえることが遅れ、競争に勝つことを生きがいと錯覚し、特に戦後は、子どもの尻をたたき親が多くなってしまったこと。

これに比べ、あなた方の国では、人間を本来ひとりひとり異なる個性的な存在ととらえており、人との比較や序列はさほど問題にならず、個人の完成を生きがいととらえることができていること。日本では、テストを左右する英語、数学の2科目というせまい尺度で争い、画一的な勉強に追い込まれ、それで人の値打ちを高めていると誤解している所があるが、皆さん方は、自己の長所を見つけ、それを伸ばすことで社会に役立つとする賢さがある。だから小中学校では楽しく経験の幅を広げているが、上へ進み、自己の個性が見えてくると、いよいよ勉強もその面に力が入るから楽しくなるわけだ。そこには人間にとって何が幸せかという、幸福感のとらえに大きなずれがあること。日本は自分の個性や特徴を発見することよりも、序列競争の方に感心を向けられてしまうから、学校までが就職競争をあおる場所に変わってしまっていること。】

日本の教育をみると、この文に表わされている内容がまだ多くの部分に残っているような気がします。在外教育施設ならでは(特に補習校)こそ、現地校と比べながらその長短を客観的にとらえることができるのではないのでしょうか。(続きは次号でお届けします。)

## 学級紹介

No 17

小学部 4年A組 各班からのクラスのいいところ



甲斐班 : このクラスはみんないつもクラスメートがつぶやくジョークに大笑いしています。全員が明るくて、一緒にいると元気がわいてきます。

竹崎班 : ぼくたちのクラスも、とても明るいんです。僕たちの先生はとてもおもしろいです。なんでもギャグにします。おこる時は、おこられた人が学習して、クラスはしーんとします。しかし、一分くらいたつとすぐ元にもどります。学習発表会は四年生のぼくたちだけの楽しみです。

田中班 : クラスのいいことはおたがいに助けあうことができるところです。とくに好きなじゅぎょうは社会です。なぜなら先生がたくさんおもしろい話をしてくれるからです。そしてときどきうるさくなりすぎるので、まわりにめいわくをかけているかもしれないので、しんぱいです。

中村班 : このクラスはみんな明るく元気です。わらいがいっぱいあってみんな自分の事やお話しをして楽しいです。

## ◆パトロール当番予定表 2月9日◆

これは2・3月当番一覧表に記載された予定です。変更の場合はこの表とは異なりますのでご注意ください。

	学年	順位	児童生徒氏名
★AM1	リーダー 小3	15	スノウ ニオ
	2	16	藤本 航大
	3	17	岡崎 友里子
	4	18	メイソ 善也
	5	19	中村 壮一郎
	6	20	福泉 新菜
	7	21	リベール ケイ
★PM1	リーダー 小3	22	前田 夏成
	2	26	本城 晴菜
	3	28	木村 沙羅
	4	29	大谷 壮生
	5	31	富岡 星来
	6	32	中田 怜奈
	7	33	木村 脩斗

## 生徒作品 中2 短歌

新年を迎え、新しい年、新しい思い・・・  
「冬・初春」をテーマに短歌を作る。

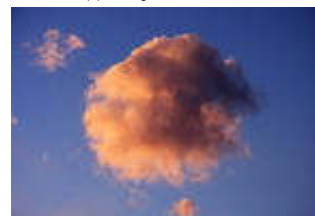
冬の朝 雫滴る 曇り窓  
寒けし空に 雲ひとつ

出崎日奈笑



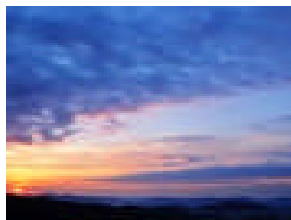
寒き冬 朝日照らされ 霜光る  
ダイヤモンドの 美しき町

宮井日菜子



新年の 始まり告げる 鐘の音  
新たな決意 踏み出す一歩

丹波美優



雨の後 太陽光る 年始め  
道の先には 光か闇か

谷本慎司

## 児童作品 小5 新俳句 はは〜ん、なるほど!

テキサスは どこまで行っても テキサスだ  
名生 花  
もちたちは みんなにたたかれ うまくなる  
森岡 優  
えんぴつくん まだですかって にらまないで  
宮井 新平

### 転出生

小2 C 田中 大貴  
小3 B 富岡 星来  
中2 富岡 利彩

在籍数 (2月2日現在) 378名  
( 幼37名 小239名 中68名 高34名 )

### Japanese Language Supplementary School of Houston

12651 Briar Forest Drive, Suite 105, Houston, Texas 77077  
Tel.281-531-6743 / Fax.281-531-6795 (事務局 火~金曜日)  
Tel.Fax 713-973-0659 (職員室 土曜日のみ)

E-mail: jlssh@jeihouston.org

Home Page: www.jeihouston.org

H.P.に於て学校便りをカラーでご覧になれます。

( 文責 : 校長 山岡 清孝 )